

明倫の里 城北 ともしび

発行・城北コミュニティ 丸亀市御供所町一丁目5番20号
城北コミュニティセンター「明倫」 ☎25-2141

城北地区人口	
世帯数	2,815 (-6)
人口	6,152人(-9)
男性	2,869人(-5)
女性	3,283人(-4)
(平成28年6月1日現在)	
(カッコ内は平成28年5月1日比)	

平成28年度総会開催

城北コミュニティでは28年度総会を5月22日明倫センターで開催しました。代議員107人(委任状含む)が出席し規定により総会は成立。鈴木会長から昨年作成した「まちづくりII」の主旨に基づき運営していきたいと開会あいさつ。来賓の小橋市議会議長からは「コミュニティ組織ができて19年目ですが、当初から城北地区は加入率も高く充実しております。



総会のようす

組織を大切にまちづくりを進めてください」と祝辞がありました。議事に入り27年度事業報告、決算報告、28年度事業計画

案、予案案、会則の一部変更について審議され原案どおり承認されました。27年度決算額は311万3331円です。

新役員

- 【城北コミュニティ】
総務部会長 川田匡文
文化部会長 近藤頭一
広報部会長 橋本きみ子
- 【城北婦人会】
書記 高畑玲子
監査 高木美栄子、山下恵子
- 【城北愛育班】
書記 中西由里子
監査 高木美栄子

平成28年度主な事業

平成28年度城北コミュニティの主な事業は次の通りです。

【総務部会】

第20回ほくほくふれあいまつり、第17回明倫まつり等

【広報部会】

「広報紙」ともしび」年4回

発行、ホームページ制作、中讃テレビへ情報提供等

【文化部会】

脳トレ講習会、教育講座
くらしのセミナー

【福祉部会】

独居高齢者花鉢プレゼント、認知症レベルアップ研修、障害児激励、在宅寝たきり高齢者友愛訪問
独居高齢者ほくほくふれ

【環境部会】

あいまつりバザー券配布
福祉施設作業奉仕、独居高齢者実態調査等

【環境部会】

土器川清掃、城北幼稚園児・城北小学校児童と公園清掃、防犯パトロール
隊意見交換会等

【保健部会】

すくすくクラブ、わいわい教室、健康相談、健康

【体育部会】

新春ウォーキング、ノルディックウォーク講習会、室内室外ベタンク大会、ラジオ体操、ニュースポーツ大会、ソフトバレーボール大会、グラウンドゴルフ体験会等

平成28年度収支予算		支出の部			
(単位：円)		費目			
収入の部	前期繰入金	690,335	I 事業費		
	市助成金	1,882,100		1 総務部	915,000
	社協助成金	1,093,925		2 広報部	340,000
	助成金	50,000		3 文化部	116,000
	補助金	600,000		4 福祉部	396,000
合計	4,316,360	5 環境部	576,800		
		6 保健部	363,200		
		7 体育部	290,000		
		II 運営費	490,000		
		III 助成事業	200,000		
		IV 予備費	629,360		
		合計	4,316,360		



「認知症勉強会」開始



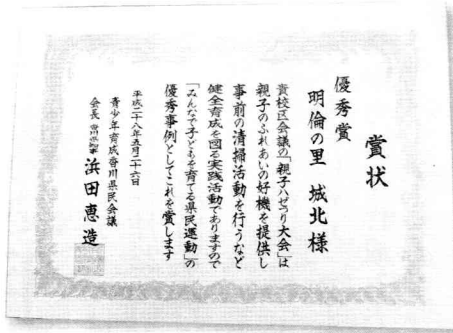
寸劇もまじえての勉強です

城北地区を6地区に分け各町順次実施しています。今年度は「認知症予防」「お互いを思いやり、助け合える地域に」をスローガンに勉強します。第一回は5月18日御供所町86人の参加で始まりました。認知症予防の資料説明、ビデオ鑑賞等、また、認知症の方を想定した対処方法の寸劇では笑いのなかにも、身近に起こり得る問題として大変

良い勉強になると思います。我々にできる事は積極的に関わり対応して住み良い町にしていきたいです。
(福祉部会)

子ども育成活動優秀表彰

明倫の里城北が5月26日の「みんなで子どもを育てる県民運動」推進大会で、実践活動優秀事例の知事表彰を受けました。活動の中で、「親子ハゼ釣り大会」が地域や家族とのふれあいを深め、清掃活動を通して地域美化を実践していると評価されました。



チャレンジデーは？

住民総参加型のスポーツイベント「チャレンジデー2016」が5月25日、全国の市町村で行われ、丸亀市も「スポーツによる地域の底力を、丸亀から全国発信！」の意気込みで、愛知県碧南市と対戦しました。残念ながら丸亀市は参加者約7万7千人(参加率68・1



みんなでチャレンジ!

%)で、碧南市約5万3千人(同74・1%)に及びませんでした。城北コミュニティは、約8千2

百人(同130%)と頑張りました。

健康ウォーキング

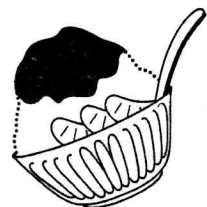
5月25日のチャレンジデーに老人会の「歩け歩け大会」と体育部会の「健康ウォーキング」を合同で行いました。



さあ 歩こう

館の前に集合し体操の後、お城一周など思い思いのコースを楽しく歩きました。天候に恵まれ、暖かく汗ばむ程でした。参加賞を手次回も参加したいと、意気揚々と

帰路につきました。(体育部会)



ほくほくふれあいまつり 日程決まる

「第20回ほくほくふれあいまつり」は10月9日(日)に城北小学校で開催します。

行事案内

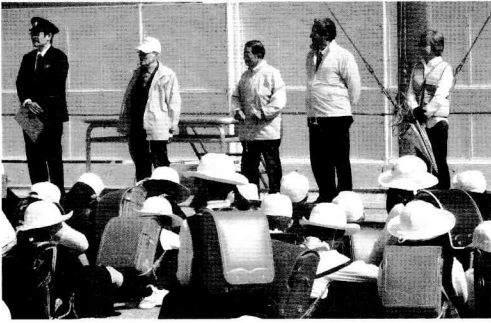
- ★インドアペタンク大会
日時 7月24日(日)
午前9時30分
から
- 場所 城北小学校体育館
- 申込先 明倫センター
- ★ラジオ体操(予定)
- ①日時 7月24日(日)
場所 城北小学校
- ②日時 8月21日(日)
場所 明倫センター
(体育部会)

パトロール隊と 児童の対面式

城北防犯パトロール隊と城北小全校児童との対面式が4月20日、同小運動場で行われ、隊員と、丸亀警察署、丸亀市、少年育成センターら約50人が参加しました。

式では、かわいらしい新入生との顔合わせをした後、児童代表から感謝の言葉があり、未来ある子供たちをしっかりと見守っていかうとの思いを新たにしました。

(環境部会)



今年もよろしく

美術館 ふれあいウオーク

5月26日、城北幼稚園児25人と愛育班11人で猪熊美術館まで歩きました。大人が子供たちと手をつないで気を配りながら歩きました。



学芸員の問いかけに「弦ちゃん」の音が

猪熊弦一郎「私の履歴書」「絵には勇気がいる」展を鑑賞しました。

二階ホールいっばいに弦一郎さんの奥様の顔が並んでいました。子供たちも目を輝かせて見ていました。どの絵にも弦一郎さんの想いがあふれ、素敵なお絵でした。

(城北愛育班)

簡単おやつ作り

6月2日、明倫センターで城北幼稚園と西幼稚園の保護者対象にふれあいおやつ作りをしました。託児の子供を含め、22人で簡単おやつを作りました。

イチゴのトッピングがかわいい「レンジでミルク寒天」▽サンドイッチパンを使ってバナナとレーズンの「フライパンでバナナケーキ」▽えびの香りが食欲をそそる「えびチーズトースト」▽チ

日赤募金のお礼

本年度は135万6200円の社資が寄せられ日本赤十字社丸亀支部へ納入しました。国内外の災害等の活動資金として活用されます。地域の皆様ご協力ありがとうございました。

(城北婦人会)



ほっぺがおちそう

ーズで洋風が変わった「チーズ入り南瓜巾着」。見た目もかわいくできあがり、食べるのが惜しいぐらいでした。

(保健部会)

敬老会のご案内

城北地区敬老会は9月17日(土)午後1時から城北小学校体育館で開催します。75歳以上の方は招待状が届きます。

楽しい催しを計画しておりますので、ぜひ出席くださいますようお願いいたします。

(城北婦人会)



家族ハイキング

4月10日、総勢45人が参加して青の山へ行きまわした。爽やかな春風に誘われて、蓬萊橋の河川敷から出発。途中、墓地公園で休憩をとり、一路山頂をめざして軽快に(?)登りました。

山頂では、桜吹雪の中弁当を広げ、話の花も咲いて楽しく過ごしました。

(体育部会)



さあ!! ガンバッテ登ろう

学園の現場から

丸亀市立城北小学校

校長 白井 邦彦

五月二十八日に新しく完成した運動場で三年ぶりに運動会(写真)が行われました。

素敵な校舎や体育館、プールや運動場を造ってくださった地域の方々や、いつも自分たちのことを支えてくださっている家族やなかまに対する感謝の気持ちを「きずなく地域・家族・なかま」のテーマに込めて、これまで練習してきた成果を力一杯発揮しようと頑張りました。奇しくもこの日は、城北小学校が創立されて丁度一二九回目の創立記念日でもありました。これにも何か「きずな」を感じずにはいられない想いがありました。



元気がいっぱい入場行進から演技が始まりました。手の振りや膝の上げ方にも子どもたち

ちの意気込みを感じ、胸がいつぱいになりました。学年団で工夫した表現や学級対抗全員リレーでは、クラスや学年の団結力が試されました。そこには、運動が得意な子も得意でない子も一緒になって、おもい合い、支え合う姿がありました。

新しい運動場で初の運動会

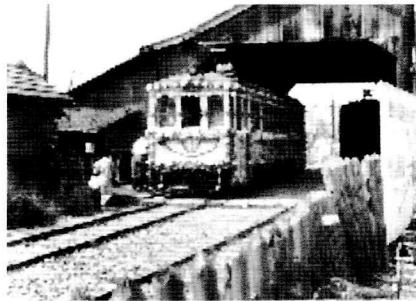
また、城北特有のふれあい競技も行われました。気恥ずかして面と向かっては言いにくい「ありがとう」を親子競技を通して伝えることができました。そして、今年の日だま競技は「みんなでつなごう城北の輪」でした。城北小につながる全ての人に感謝を込めて、児童会が考えたものです。

そこには、今の自分たちがこうしてあるのは、これまで連綿とつながってきた歴史や伝統があるからという想いがありました。子どもたちの思い出に残る素晴らしい運動会にしたい。だからとごうございました。これからもよろしくお願ひします。

城北コミュニティ日より「ともしび」編集・広報部会
年間4回発行(1月、4月、7月、10月の各1日付)

城北地区の歩み・戦後の出来事

- ☆1952年・昭和27年
 - ・平山保育所開設(4月)
 - ・丸亀競艇場初レース(10月)
- ☆1953年・昭和28年
 - ・土居保育所開設(10月)
- ☆1955年・昭和30年
 - ・城北幼稚園開園。東幼稚園の分園から独立(3月)
- ☆1956年・昭和31年
 - ・香川労災病院が診療開始(4月)
- ☆1959年・昭和34年
 - ・丸亀税務署(御供所町)が大手町の現庁舎に移転(4月)



廃止を前に走り始めた琴参の花電車

☆1963年・昭和38年

・琴参電車が廃止。土居町の坂出線・渡場駅も役目終える(9月)

☆1964年・昭和39年

・丸亀市内の電話がダイヤル式に変換(10月)

☆1966年・昭和41年

・琴参電車軌道跡を利用、蓬萊橋が県内で初めて4車線の複線橋に(9月)

= 続く =

土器川西岸地域の防災協議会が発足

このほど土器川西岸地域防災協議会(会長 渡邊昭)

城東町中部自治会長)が結成されました。県内唯一の一級河川、土器川に架かる丸亀大橋から河口方面に向けての城東町や土居町内の11自治会(住民約450人)が加盟。すべて城北地区自治会です。

土器川西岸地域での自然災害、特に土器川氾濫による大規模な浸水被害を想定して、防災訓練や勉強会などを続ける予定です。

※地域の防災関連記事を継続して掲載します。情報をお寄せください。

あとがき

震度7が2回も襲った熊本地震の甚大な被害と被災者の不安や復興に向けた長い道のりを思うと心が痛みます。そして、改めて地域のつながりや日ごろの備えの大切さを再認識させられました。

広報「ともしび」は地域の連携を深め、防災や健康等生活に役立つ情報をしっかり発信していきます。多くの方のご愛読を願います。(橋本)

「城北コミュニティセンター」の名称を「ともしび」紙上では「明倫センター」と表記しています。